

【目次】

- 【1】生産管理学会関西支部総会のご案内
- 【2】関西支部各研究会(全国・支部)の活動
 - 特集:次世代生産管理研究会(関西生産管理資格制度研究会)
- 【3】新規研究会立ち上げ準備についてのご案内
- 【4】会員発行書籍のご案内
- 【5】その他お知らせ・ご連絡

♪==♪==♪==♪==♪==♪==♪

日本生産管理学会関西支部・メルマガ受信ご希望各位

大阪学院大学の葛西です。

すがすがしい季節となりました。

9月の全国大会も無事終了し、皆様また新たなステージの研究に進まれていることと思います。

大学でも少しずつ対面講義が始まるなど、注意深く過ごすことで、以前と同じような活動に戻りつつあるように感じています。

もちろん、「注意深く」がWithコロナではありますが。

自動化・抗菌・非接触。。。

それでも人と人とのつながりはより深めたい。。。

前者が当たり前になった今、後者にいかに取組みをシフトさせるか、まさにマネジメントが問われているなと思うこの頃です。

遅くなりましたが、関西支部メルマガ第3号をお届けします。

1000字以上のテキストが送付できない関係上、続きは添付にてお読みください。

最後までお付き合いくださいますよう、よろしく願いいたします。

発行:日本生産管理学会関西支部

連絡先:葛西恵里子(ekasai@hi-ho.ne.jp)

【1】生産管理学会関西支部総会のご案内

下記にて、関西支部総会を開催いたします。ぜひ多くの皆様のご参加をお願いいたします。

日時:2020年11月28日(土)

実施形態:対面及びZoomでの遠隔 併用

場所:(対面)大阪学院大学2号館B1-01

<https://www.osaka-gu.ac.jp/guide/campus/access.html>

(遠隔)Zoomアドレス

<https://us02web.zoom.us/join/zoom/register/tJlKf-yuqD4jEtxfKFN0gaY7bfau2px-60uG>

(Zoomでの参加は出欠のご連絡のほかに、事前登録が必要です。上記アドレスよりまず登録をお願いします。)

スケジュール:13:00~13:45 関西支部総会(関西支部メンバーのみです)

13:45~14:00 休憩

14:00~16:55 講演会(報告45分、質疑10分を予定)

16:55~17:00 閉会の挨拶

【講演会の詳細ご案内】

==テーマ==

「withコロナ、Afterコロナのものづくりに必要なもの」

コロナウィルスの発生からすでに8か月が過ぎました。私たちの日常も、コロナとの共生を前提とした生活や企業マネジメントが定着しつつあります。

しかしまだまだ手探りで行われている部分も多くあるのではないのでしょうか。

今回の講演会は、このようなコロナとの共生を前提とした生産活動の在り方について第一線でご活躍いただいている先生方よりご報告を頂きます。

最初にwithコロナ、Afterコロナ社会において、そのメカニズムに言及する山本先生からのご報告、そしてものづくりにおいては非接触をすすめ、更に今後の人口減少社会を見据えた時、必須となるロボット化をどのように進めていくかを林先生に、すでに先駆的な経営改革に取り組んでいる企業の紹介とその本質についての考察を大前先生よりご講演いただきます。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

なお、講演会については会員外の方からの参加も歓迎いたします。

14:00-14:55 講演会1 (株)エコ・サポート 山本泰三様

タイトル「コロナウィルスの発生メカニズムと予防保全
自然と共生する普通の生活の実践は可能」

14:55-15:00 休憩

15:00-15:55 講演会2 ものづくりテラス 林 芳樹様

タイトル「中小企業へのロボット導入の課題と対応策」

15:55-16:00 休憩

16:00-16:55 講演会3 MOプランニング 大前 駿二様

タイトル「コロナ禍を契機に、継続的に経営改革に挑戦する中小企業・リーダー達」

参加いただける方・お問い合わせは、葛西宛ご連絡ください(ekasai@hi-ho.ne.jp)。

【2】生産管理学会関西支部各研究会(全国・支部)の活動

関心のある研究会がございましたら、直接各「連絡先」までご連絡ください。

<1>食品産業研究会

- ・ 次回予定:10/17(土), 11/14(土) 14:00~17:00 於:スクラムソフトウェア(株)様会議室
- ・ 連絡先:弘中泰雅 (hironaka@technova.ne.jp)

<2>SDGsのビジネス戦略研究会

- ・ 次回予定:12月19日(土) 14時-17時, 於:大阪学院大学
- ・ 連絡先:入江安孝(yirie@iriesys.jp)

<3>新資本主義研究会 (SDGsのビジネス戦略研究会と同時開催)

- ・ 次回予定:12月19日(土) 14時-17時, 於:大阪学院大学
- ・ 連絡先:入江安孝(yirie@iriesys.jp)

<4>関西生産管理資格制度研究会

- ・ 次回予定:10/25(日)12:45~15:00 オンライン会議(利用ツールは現在 Skype、変更の可能性あり)
- ・ 連絡先:柏原秀明(kasihara@mbox.kyoto-inet.or.jp)

<5>学校給食における生産性向上

- ・ 次回予定:12/18(16:00-18:00) オンライン会議(Zoom)
- ・ 連絡先:葛西恵里子(ekasai@hi-ho.ne.jp)

・ 各研究会の活動の詳細を1つずつ紹介するコーナー、第2回は、次世代生産管理研究会(関西生産管理資格制度研究会)です。

次世代生産管理研究会のご紹介

(NGPMR: Next Generation Production Management Research)

○研究会の概要

本研究会は、一般社団法人日本生産管理学会で長年培ってきた「ものづくり・サービスなど」に関する研究・応用活動より生み出された知識・知見を日本の製造業やサービス業を中心とした分野へ広く活用していくと共に日本の産業のさらなる発展に寄与することを目的とし、将来的に研究会主催のセミナー及び主に中小企業へのコンサルティングを行うことを目指しています。

現在セミナーの教材作成とセミナー開催に向けて各方面に対する調査を実施している段階です。教材のテーマは現場の管理・改善の内容にとどまらず、注目されています IoT, ビッグデータなどを活用することによる付加価値向上手法など、幅広い分野に取り組んでいます。

ご一緒に活動をしてくださる方を募集中です。関心をお持ちの方はぜひお声がけください。

○セミナー・コンサルティング対象企業:中小企業(製造・サービスなど)の方々を主に想定。

○提供内容

本研究会では、パイロットセミナーとコンサルティングサービスの2つの具体的な活動を開始する予定です(図1)。

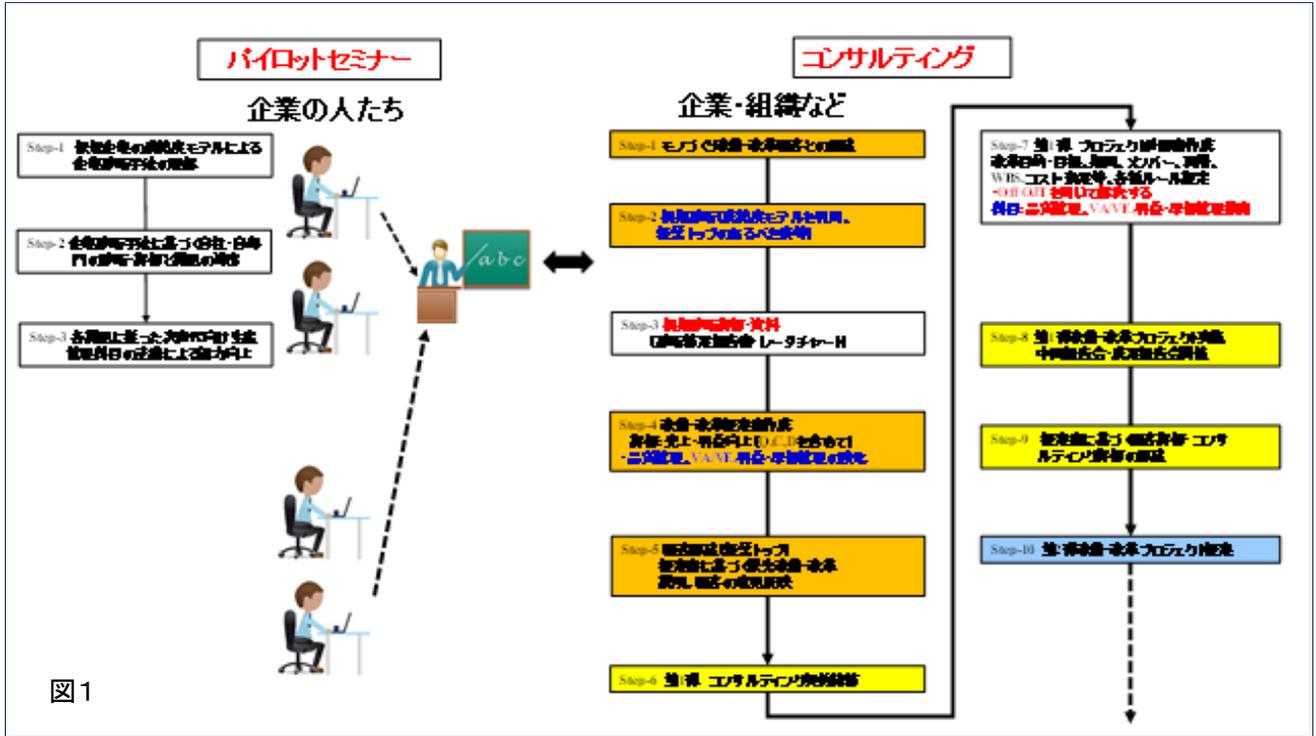


図1

- ・パイロットセミナーは、ものづくり企業の方々を中心とした講義と演習をおこないます。
- ・コンサルティングは、ものづくり企業様がご持ちの課題等を分析し改善・改革プロジェクトを設定し活動をおこないます。

■ パイロットセミナーの開催

本研究会の成果を踏まえてパイロットセミナーを開催し、ご要望に応じて対応予定です。

(例)仮想企業による成熟度モデルの自己診断セミナーの開催

・成熟度モデルによる達成度評価とは

成熟度モデル(レベル 1~レベル 5)を示し、企業活動における達成度の見える化を指標とし活動の評価基準を示します。

・受講科目(生産管理分野を中心とした科目)

要素科目として以下の項目構成と具備すべき内容を研究中です。更にテーマを拡大していけるよう、知見のある方のご意見・ご参加大歓迎です。

- ・品質 ・納期 ・原価 ・顧客・サービス ・人材 ・材料 ・設備 ・方法
- ・資金利益管理 ・安全管理 ・標準化 ・ポカヨケ ・目で見える管理 ・IoT 他

・仮想企業シナリオ

日常活動における仮想企業の色々な課題を記述したシナリオを作成。受講生の方々に課題解決と改善・改革提案をしていただくことを狙っています。

■コンサルティング活動

企業様を訪問し、課題の洗い出し評価をおこなった後、プロジェクト形式で、目標・期間を定め課題解決の活

動を行います。

○研究会の活動スタイルと連絡先

- ・活動頻度は 2 カ月に 1 回程度, Web 会議(Skype など)または大阪学院大学での対面にて実施中.
- ・連絡先: 柏原秀明(kasihara@mbox.kyoto-inet.or.jp)

皆様のご参加をお待ちしています!!

【3】新規研究会立ち上げ準備についてのご案内

- ・近畿大学 森山先生から、現在立ち上げ準備中の研究会についてお知らせいたします。
関心をお持ちの方は、ぜひご一報ください。

〈新研究会の概要〉

テ ー マ: サプライチェーンマネジメントにおけるブロックチェーンの活用

目 的: サプライチェーンマネジメント分野でのブロックチェーン技術やその活用事例をご紹介します。

初回日時: 12, 1, 2 月で調整中

形 式: オンラインカンファレンス

講演予定: サプライチェーンマネジメント実務担当者「SCM の事例紹介」募集中
ブロックチェーン開発企業担当者「技術および事例紹介」2 社調整中

※サプライチェーンマネジメントの実務で、特に問題になっている点などをご紹介します講演者様を募集しております。

また、一緒に研究を進めていただける方も募集しております。

ブロックチェーンに興味を持たれている方のお声がけをお待ちしております。

※連絡先 近畿大学 森山真光先生(moriyama@info.kindai.ac.jp)

もしくは葛西恵里子(ekasai@hi-ho.ne.jp) まで、よろしく願いいたします。

- 【4】関西支部会員 山本泰三先生が 9 月に出版されました書籍をご紹介します。山本先生は、総会講演会 1 で報告をくださいます。

書籍紹介「おんなじ夢を見てみんかよ」

発行人: 山本泰三(株式会社エコ・サポート代表取締役社長)

電力・エネルギー問題は人間が生きていくためにどうしても必要である。

そして、地球温暖化問題の解決に向けては、それぞれの国がすべて歴史文化や気候風土、人口と土地などの資源に応じて様々である。したがって国ごとに対策の進め方も異なる。

日本は山地が多く、利用できる土地が少ない。一方で多くの人口があり、長い歴史の中で文化や経済が発展してきた。そして 1869 年に明治維新があり、150 年の間に産業革命が進み、現在につながっている。

「おんなじ夢を見てみんかよ」は明治維新で裏方として活躍した坂本龍馬のことばである。

イノベーションというのは、新しい技術開発がクローズアップされるが、この 30 年間、日本が苦しん

でいるのは、技術開発で解決するとの夢(幻想)に期待しすぎている。基本は農業と同じく持続可能な発展、国連が定めた 2030 年の SDG s [大ぐくりには人間、経済、環境(地球を含む)] の目標を中間点として、2050 年の地球温暖化への対応に向けて、国民・関係者が力を合わせて実現することである。

当書籍では、新型コロナウイルスの爆発的な発生現象についても説明している。発生メカニズムを抑えることで、爆発的蔓延を防ぐことが可能である。ウイルスは常に突然変異することから、ワクチン、治療薬などに頼らずに予防保全できる、世界中の人々が安価、手軽で安心して普通の生活を取り戻せることを、1970 年代に都市ガスの燃焼について多数の加速・実証評価試験の知見をもとに科学的に解明する。これをもとに空気質を監視し、良好な環境を維持できるシステムの開発などを合わせて受け入れ可能な総合的な対応の取組み目標が明確になる。

また、CO₂排出ゼロ評価の燃料開発の取組みとして、株式会社エコ・サポートがインドネシアのパーム産業での燃料化について、同社が取得・申請済みの特許を利用し開発推進している内容を紹介している。パーム産業は、マレーシア、インドネシア共に歴史的に華僑系財閥資本であり、シンガポールが大きな力を持っている。人、モノ、カネ、情報、時間(スピード)が揃っているため、日本は関わりを持ちにくかった分野である。しかしシンガポールも電力・燃料化に向けて技術面での経験が不足し、日本の参画を求めている。

日本のエネルギー政策はなかなか前進しないが、「原因があり、結果があり、その理由がある」。「これからどうするか」、同社が橋渡し役として、専門能力と意欲がある組織が参画できるプラットフォームの準備を進めている。今こそ世界一の日本の燃焼利用技術を活用し、「経済、社会・環境、技術的要素を融合して地球温暖化問題の解決」に向けて「おんなじ夢を見てみんかよ」の行動を起こすときである。当書を起点に、共感し世論になるまで共に行動して下さる方々の参画を期待している。

【5】その他お知らせ・ご連絡

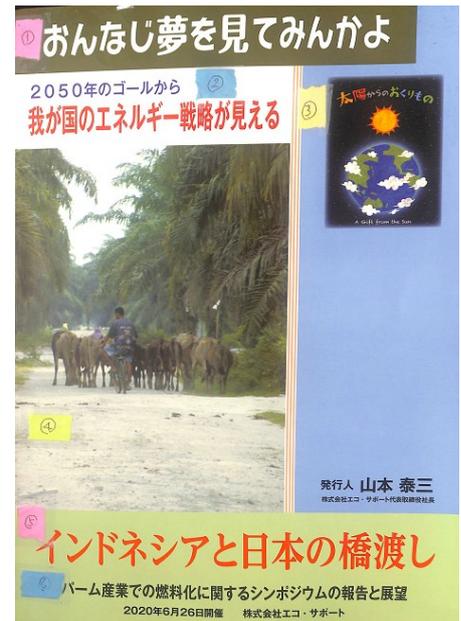
・情報提供のお願い

本メルマガは、関連の皆様の情報で作り上げていきます。

◎他学会、他支部、その他関連講演・講習会等の案内など、お手持ちの情報がございましたら、末尾「連絡先」までご一報ください。

次回発行は 12/上～中旬を予定しています。

11/末を目途に連絡をいただくと幸いです。



出版日:2020年9月1日

発行人:山本泰三

発売元:有限会社あうん社

価格 :1800 円

(本体 1636 円+税 164 円)

ISBN : 978-4-908115-25-7

発行: 日本生産管理学会関西支部

連絡先: 葛西恵里子 (ekasai@hi-ho.ne.jp)

*このメールは日本生産管理学会関西支部会員および学会内外の希望された方へ配信しています。

また、このメールに登録の各位のアドレスは、生産管理学会のリストと同期できません。

アドレス変更をされる場合は、下記発行者までご一報ください。